

産業首都市と結ぶ動脈 (南房州有料道路)

房総フラワーラインが開通

南房総国定公園の海岸線を結ぶ県営の南房州有料道路「房総フラワーライン」の開通式が一日午前10時大神宮地先の第一ゲート(料金収取所)の前ではなにかとり行なわれました。

この日はあいにく雨と風にたたかれたが、友納知事をはじめ南房州会長本間市長、市議会議員、それに直接工事担当の県、民間の関係者、中央からは建設、運輸、自治大蔵各省代表者、千葉県選出の衆議院代理者など約五百名近い参列者と、開通式を見物しようとする大勢の参観人でいっぱいでした。

式は相浜、安房神社両宮司の、の通りにはじめられました。玉串奉賀が行なわれ、続いて友納知事、本間市長、建設大臣代理により、アーチにはられた紅白のテープにハサミが入れられると、アーチにつり下つたくす玉が割れ、五色の紙吹雪の中から平和の鳴が舞い上つて式が終りました。

10時40分県警のパトカーを先頭に百台の自動車が第一ゲートを出発、洲崎灯台までの第一道路を折り返し、さらに和田町松田の第二ゲートまで延々二十三糸を、長蛇の車列をつくつてパレード

し、第二ゲートでテープにハサミを入れたのち、会場を二中講堂に移し、祝賀式、祝宴がはらました。

沿道は、館山をはじめ白浜、千倉、和田、丸山の市町民が歓迎の人の波をつくり、千倉、和田、丸山町の小中学校鼓笛隊が吹奏するマーチがひとときわ高くパレードに色彩を添えました。有料道路期成同盟会が主催した記念マラソン大会は、小雨煙る中平前11時30分県下から選抜された二十チ一

路面はすべてアスファルト舗装で、この道路の庄巻

第一有料道路は、千倉町野島崎の西灯台をむすぶ野島崎の西灯台をむすぶ

第二有料道路は、千倉町矢原から和田町松田まで延長五、五四六米、車道の巾員五、五米か橋は七か所一三四、五六米、橋は七か所一同じで、千倉、南三原海岸が見事な眺めです。この事業にかかるお金は七億一千万

ムが参加、第二道路の和田町松田の第二ゲートをスタート、祝賀会場の二中まで六区間四十七、七キロを走、沿道の地元民から声援の拍手がおくられ、一位船橋市、二位習志野空挺団、三位茂原市となりました。

市となりました。洲崎道路で総延長一七、三七一米、車道の巾員は五、五米から六、五米、橋が十一か所一二八、一米、トンネル一か所二、五米

ト

円です。

通行料金は次のとおりです。

コ内は大神宮(白浜間)

コ内は大神宮

